ダムニュース

［法　人　名］一般財団法人ダム技術センター
［郵 便 番 号］〒110-0008
［住　　所］東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
［電　　話］03-5815-4161
［ F A X ］03-5815-4162
［ webサイト ］http://www.jdec.or.jp/
［電子 メール］damnews@jdec.or.jp

薄月、放流と津軽ダムライトアップ
（令和3年8月15日撮影）

この号の内容

1　新企画！ダムをスクリーンに花火を楽しむ
～津軽ダムライトアップ　２０２１夏～

2　Dam news　投稿記事募集

3　「ダム技術９月 」の目次

4　ダム用PSアンカー
設計施工マニュアル　発行

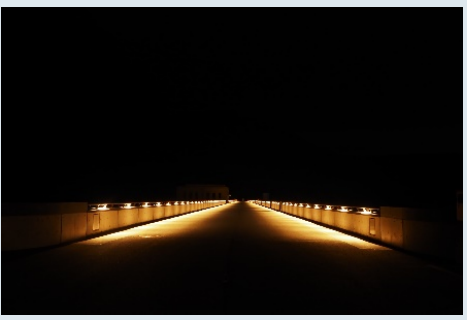
5　令和３年度　ダム工学会
「研究発表会･特別講演会
･講習会」のご案内

6　図書販売

▲ダム下流の白神が故郷橋にて、ダム堤体に投影した花火を臨む

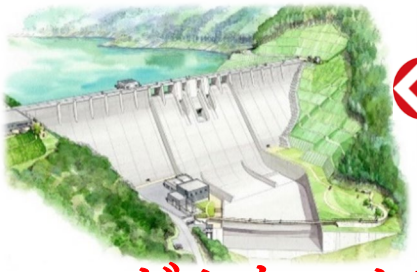
▲寒沢（さむさわ）展望台より臨む。西目屋村の屋根の色“西目屋グリーン”をイメージして

▲花火の投影が終わった直後5分間のイエローはめったに登場しない色。とても美しい！



▲漆黒の暗闇に浮かび上がるダム天端のライトアップも一見の価値あり

▲左岸よりダム下流を臨む。津軽ダムライトアップの定番色の一つ、オレンジグラデーション



GOOD DESIGN AWARD
2017年度受賞

新企画！
ダムをスクリーンに花火を楽しむ
～津軽ダムライトアップ2021夏～

青森県中津軽郡西目屋村に位置する“津軽ダム”では、お盆期間に地元や近場で夏を楽しんでいただけるように令和3年8月13日（金）から20日（金）までの8日間の19時から21時の2時間で、夏のライトアップ2021を実施しました。

今回は津軽ダム初の試みとして、平日19時から19時15分までの15分間と土日は左記の時間に加え、20時から20時15分までの15分間の2回、ダム下流の放流バルブ室上部に設置したプロジェクターを利用し、ダム堤体に花火の映像を投影しました。また、花火投影以外の時間については、約5分毎にカラーチェンジをする演出でライトアップを行いました。

実施初日より、ダム上部の天端周辺からご覧になられる方、ダム下流の白神が故郷橋パークからご覧になられる方、またどちらも両方楽しまれる方など、沢山の方にお越しいただき、ありがとうございました。見慣れた津軽ダムのライトアップに、少しだけ新風が吹き込まれ、ご来訪いただく皆様とともに、実施する側の事務所職員も企画準備段階から楽しめるよい機会となりました。

「津軽ダムにまた来たい！」と思っていただき、ダムが地域の観光資源として定着するよう、今後も努めていきたいと思います。

（国土交通省東北地方整備局　岩木川ダム統合管理事務所）

▲ダム堤体に投影した花火

津軽白神湖
Tsugaru-Shirakami-Lake

津軽ダムイメージキャラクター
ペッカー君

Dam　news　投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。
内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。

1．イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）

2．小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）

3．ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）

4．ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）

5．ダム周辺の自然紹介

6．ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）

7．研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）

8．水害・地震等報告

9．ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、
ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

［法人名］　一般財団法人　ダム技術センター『ダムニュース』　編集事務局
［郵便番号］〒110-0008
［住所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［担当者］企画部　ダムニュース担当
［電話］03-5815-4161
［FAX］　03-5815-4162
［電子メール］damnews@jdec.or.jp

SEPTEMBER
2021

ダム技術

No. 420

目　　次

巻　頭　言　四国の建設・再生ダム事業　―現状と今後の展望について―

国土交通省四国地方整備局長　丹　羽　克　彦

講　　座　流水の減勢（4）　堤趾導流部を有するダムにおける減勢（1）

一般財団法人ダム技術センター顧問　髙　須　修　二

現 場 報 告　成瀬ダムの設計・施工（その1）
－堤体材料と室内供試体試験・発注前試験施工－

国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所長　花　篭　利　行
〃　建設専門官　清水川　　斉
〃　調査設計課設計係長　小野寺　　葵

小渋ダム土砂バイパストンネルゲートの不具合とその対応
国土交通省中部地方整備局天竜川ダム統合管理事務所管理課　岡　本　　明
〃　北　原　久　人
〃　飯田国道事務所工務課　福　嶋　勇　希

自立性・継続性を目指した立野ダムインフラツアーの取り組みについて

国土交通省九州地方整備局　立野ダム工事事務所　調査設計課
（前）〃　工務課　落　合　薫　平

国土交通省九州地方整備局　筑後川河川事務所　開発調査課
（前）〃　立野ダム工事事務所　工務課　村　上　裕　明

国土交通省九州地方整備局　河川部河川環境課
（前）〃　立野ダム工事事務所　工務課　梅　田　　光

内閣府　政策統括官（防災担当）付　参事官（調査・企画担当）付
（前）国土交通省九州地方整備局　筑後川河川事務所　調査課　田　宮　子　良

ダムの周辺　～ ダムの魅力を生かした地域振興 ～　八ッ場ダム
国土交通省関東地方整備局利根川ダム統合管理事務所地域連携課　守　谷　武　史

文献紹介

ダムニュース

編集事務局から

第36回「ダムフォトコンテスト」応募要領

新 刊 案 内

ダム技術センター
Japan Dam Engineering Center

令和３年９月発行

価格 3,300 円（税込、送料別）

ダム用ＰＳアンカー設計施工マニュアル

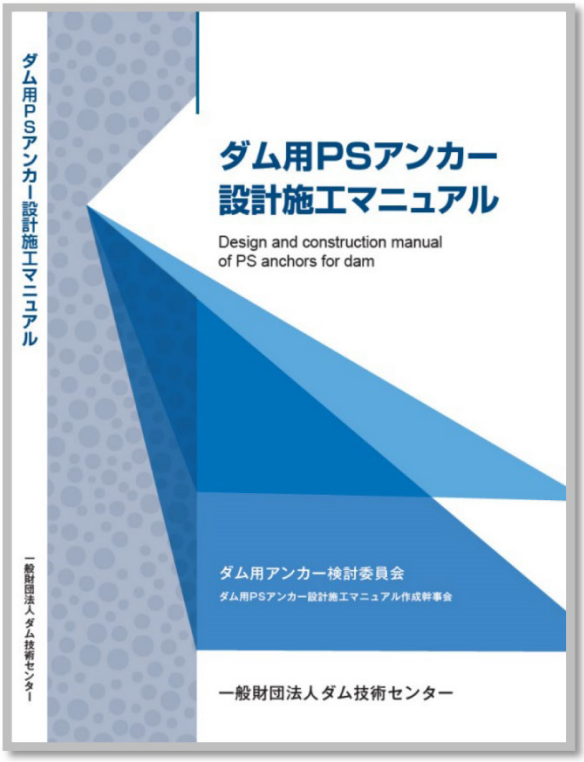
ダム用アンカー検討委員会、ダム用 PS アンカー設計施工マニュアル作成幹事会

1990 年頃から欧米豪では、ダムの堤体や基礎岩盤の補強のために工期や工費の面で優れる PS アンカー工法が数多く採用され、その実績を背景に防食、削孔、計測等の設計・施工技術は格段の進歩を達成し、技術基準類の整備や改訂も進められてきました。

一方わが国では、斜面安定や法面保持を主目的とするグラウンドアンカーや建築地盤アンカーが主流であり、地盤の堅さ、耐用年数、アンカー配置、緊張力管理等の面で基本的に大きく相異しています。そこで海外技術成果に着目し、国内ダムへの適用を目指して 2010 年に「アンカー工法におけるダム堤体の補強工法に関する研究」（ダム技術センター発行）がまとめられました。当成果は、川俣ダムの岩盤 PS 工更新や千本ダムの堤体耐震補強に活用され、現在はダム用 PS アンカーに関する設計、施工の資料および試験・計測データが多く蓄積された状況にあります。

今後についても、国内におけるダム再生・再開発事業の拡がりとともに、ダム用 PS アンカーの「必要な補強が局所的に可能、貯水位低下が必要ない、嵩上げに対応容易」等の工期、工費だけでない優れた特徴が注目されており、ダムへの採用数は大きく増えるものと予想されます。

上記を背景に、今回刊行の「ダム用 PS アンカー設計施工マニュアル」は編纂され、適用範囲をダム堤体と基礎岩盤に絞った上で、設計、施工、管理の全般に亘って記述されています。



◆目　次　構　成　　全 190 ページ

第１章　適用
第２章　用語
第３章　材料
第４章　防食
第５章　設計
第６章　施工
第７章　荷重試験
第８章　管理
参考資料

特に特徴的であるのは、ロックアンカーの観点に立っていることであり、機材、防食仕様、アンカー対象物設計と一体となった設計・照査法、体系的緊張力管理、削孔等の施工法の細部、荷重試験、効果的な計測・点検・管理等について、最新の情報と豊富な設計施工事例でもって記述されています。

お問い合せ
一般財団法人ダム技術センター企画部　図書販売担当
〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F
TEL:03-5815-4161、FAX:03-5815-4162、E-mail: books@jdec.or.jp

○ご注文：会社名、部署名、ご担当者、郵便番号、書籍名、部数を明記の上、FAX または E-mail にてお申し込み下さい。

令和３年10月１日
一般社団法人ダム工学会

令和３年度　ダム工学会「研究発表会・特別講演会・講習会」のご案内

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

令和３年度ダム工学会「研究発表会・特別講演会・講習会」をWeb開催いたします。

多数の方のご参加（Web視聴）をお待ちしています。参加申込方法の詳細は、後日、ダム工学会ホームページをご覧ください。

なお、研究発表会・特別会講演会・講習会の内容および時間配分等は変更する可能性があります。

記

日時	令和３年11月18日（木） 10：00～12：00　研究発表会 13：30～14：30　特別講演会 14：35～16：10　講習会
特別講演会	
講演名	未定
講演者	京都大学　防災研究所　水資源環境研究センター 教授　角　哲也
講習会	
講習テーマ①	『ダム管理における最近の取り組みについて』
講師	国土交通省　水管理・国土保全局 河川環境課　流水管理室 室長　津森　貴行
講習テーマ②	『「ダム用PSアンカー設計施工マニュアル」の骨子』
講師	一般財団法人ダム技術センター 研究第一部　部長　川﨑　秀明

以上

図　書　販　売

1. ダム技術
   ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
   令和3 年4 月号（No.415）～令和4 年3 月号（No.426）1,260円（税別・送料込）

2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
   ・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）

3. RCD工法技術の進歩
   ・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）

4. ダムの安全管理
   ・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）

5. 台形CSG ダム施工・品質管理技術資料
   ・平成19 年 9 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）

6. 地質現象とダム
   ・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）

7. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
   ・平成22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）

8. 改訂版　巡航RCD工法施工技術資料
   ・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）

9. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
   ・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）

10. ダム基礎における立体的岩盤透水性分布の把握手法
    ・平成25年 5 月発行 A4 判 5,000 円（税込・送料別）

11. ダム技術Q&A－総集編－改訂版Ⅰ
    ・平成27年3月発行　A4判 3,000円（税別・送料別）

12. ダムの地質調査―ボーリング・調査坑・トレンチ―
    ・平成27年3月発行　A4判 6,000円（税込・送料別）

13. RCD工法施工技術資料
    ・平成31年3月発行　A4判 5,000円（税込・送料別）

14. 岩盤画像の取得と活用
    ・令和3年3月発行　A4判 7,000円（税込・送料別）

15. ダム工事積算の解説（令和3年度版）
    ・令和3年8月発行　A4判 2,900円（税込・送料別）

16. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
    ・令和3年9月発行　A4判 3,300円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。
お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。
申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

［法人名］　一般財団法人　ダム技術センター　図書販売
［郵便番号］〒110-0008
［住所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［担当者］図書販売担当
［電話］03-5815-4161
［FAX］　03-5815-4162
［電子メール］books@jdec.or.jp

図書注文書

一般財団法人ダム技術センター図書販売担当宛

FAX（03-5815-4162）

下記のとおり注文します。

No	書籍名	部数
1		
2		
3		

＊公/私どちらかに○をお付け下さい。 公→宛名（会社名）　私→宛名（申込者名）となります。	公・（宛名（会社名））　私・（宛名（申込者名））		
申込者 （ご氏名）	ふりがな		
会社名			
事務所名・ 部署名			
所在地	（〒　　－　　）		
TEL		FAX	
E-mail			
通信欄			

◆ご注文の商品は、3 日～10 日程度でお手元に届きます。

◆請求書、納品書、見積書は、商品とは別途郵送にてお届けいたします。(到着日は、商品と1 日程度誤差あり)

◆代金お支払いについて、郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。なお、銀行振込でお支払いされる場合には、お手数ですがお振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。

◆銀行振込の手数料は、お客様のご負担となります。ご通知がない場合、代金が振り込まれても未払い扱いとなり、後日再請求する可能性があります。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆特定の様式による請求書等をご希望の際は、注文書、指定請求用紙などを同封の上、郵便もしくはFAX、E-mail等にて上記の問い合わせ先にお申し込み下さい。なお、郵便によるご注文の場合、商品到着までに通常より日数がかかりますのでご了承下さい。

［法人名］　一般財団法人　ダム技術センター　図書販売
［郵便番号］〒110-0008
［住所］東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
［担当者］図書販売担当
［電話］03-5815-4161
［FAX］　03-5815-4162
［電子メール］books@jdec.or.jp